

ヒメボタル救出作戦

貢町の西環状線道路工事に伴い、ヒメボタルの生息地が消失します。このため、生息するヒメボタルをできるだけ多く移植してやろうと、施工者である熊本県や地元の貢町住民と協同で、救出作業を行うものです。

第1回の成虫移植は成虫の♂と♀を捕獲しペアリングして移植地に放しました。第2回の表土移植は、表土や落ち葉に含まれる幼虫をそのまま移植しました。第3回の幼虫移植は、幼虫をトラップで捕獲して新しい生息地に放虫しました。第4回の今回は、前回の幼虫移植がうまく行きましたのでもう一度おこないます。

移植先は貢町および崇城大学の竹林内です。



日時

2011年12月17日(土)～18日(日)

スケジュール

17
土

13:00
13:00～16:00

集 合
貢町でトラップ設置

18
日

9:00
9:00～10:00
11:00～12:30

集 合
貢町でトラップ回収
崇城大学でソーティング及び放流

対 象

小学5年生以上高校生まで

30名
限定

(小学生と中学生は保護者や学校の先生等の引率の大人同伴の事)

場 所

西環状線工事現場

小塚構造改善センターから道路の反対側にある工事事務所前

※ 場所が分かりにくい場合は崇城大学からご案内しますので、申し込み時にお申し出ください

※ 12月18日の貢町から崇城大学への移動手段は確保しておりませんので各自で確保をお願い致します

※ 服装は汚れても良い服装、竹林に入るので長靴等が良いと思われます

※ 傷害保険は準備します



参加を希望される方は保険の関係上、必ず事前にご連絡ください

↓
☎ 096-326-3791 (森山研究室) 又は ☎ 080-5602-2025 (担当: 江川)